



平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月7日

上場会社名 株式会社 カスミ 上場取引所 東  
 コード番号 8196 URL <http://www.kasumi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 元宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役上席執行役員 (氏名) 福井 博文 (TEL) 029-850-1850(代表)  
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	170,462	3.8	4,388	△29.6	4,529	△26.8	2,270	111.8
24年2月期第3四半期	164,246	0.6	6,234	27.9	6,189	20.2	1,072	△47.1

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 2,294百万円(127.4%) 24年2月期第3四半期1,009百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	35.05	—
24年2月期第3四半期	16.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	80,964	43,148	53.3
24年2月期	78,314	41,825	53.4

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 43,148百万円 24年2月期 41,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	7.00	—	8.00	15.00
25年2月期	—	7.00	—		
25年2月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年2月期 期末配当金8円00銭には、記念配当1円00銭が含まれております。

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	229,000	3.3	6,100	△25.3	6,300	△24.7	3,100	112.7	47.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社、除外 — 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	65,013,859株	24年2月期	65,013,859株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	240,574株	24年2月期	240,116株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	64,773,332株	24年2月期3Q	64,773,781株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいております。そのため、様々な要因により実際の業績は上記予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましてはP. 3「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## ○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
商品別売上状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、震災復興需要などにより穏やかな回復基調となりましたが、欧州財政危機の影響や円高の長期化などにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、お客様に共感していただける店舗づくりを目指し、良質な商品とサービスをロープライスで提供できる仕組みの確立に取り組んでおります。

営業面では、お客様に「ほんもの」の満足をご提供できるよう、小売業の基本であるQSC（品質・サービス・清潔感）の向上、個店毎のマーケットに応じた売場作り、値ごろ感を重視した販促企画の強化に取り組みました。また、スマートフォンで当社のチラシを閲覧できるアプリケーションの提供や、クリスマスカタログにおいては紙面とネット上の動画を組み合わせた商品紹介を行うなど、スマートフォンを活用した販促にも取り組みました。

さらに、お客様との新たなコミュニケーション構築を目的に、ソーシャルメディアの活用を推進する専任部署を設置し、平成24年5月に公式Facebook（フェイスブック）ページを開設しました。9月に開店したフードスクエア越谷ツインシティ店ではFacebookを活用したお客様モニターを開始し、お客様の声を店舗運営に反映させる仕組みづくりを進めています。

新たな取り組みでは、社会問題になっている高齢化や買い物弱者等に対する小売りサービスの可能性を検証するため、つくば市において移動スーパーの実験を実施しています。また、ネットスーパーにつきましては、当第3四半期連結会計期間末現在5店舗にてサービスを行っております。

環境保全活動では、電気使用量の削減を継続強化し、店舗照明のLED化や酒・ドリンク売場の冷蔵ケースへの夜間停止タイマー設置など省エネ投資を行いました。また、「カスミ共感創造の森」にて第2回植樹祭を開催し、森林再生事業への取り組みを継続しております。

また、昨年度の「陸前高田七夕まつり」支援チャリティー活動では多くの方々に共感いただき山車の制作資金を寄贈することができました。平成24年8月には「陸前高田七夕まつり体験学習」を行い、参加した小学生たちは現地で津波被害から復活した山車を引き、伝統文化と地域社会の絆を体感してきました。翌9月には、つくば市にて七夕まつりの山車と太鼓を披露していただき、陸前高田の皆さんとの交流を深めました。

出店につきましては、フードスクエア越谷大袋店（埼玉県越谷市）、フードスクエア流山おおたかの森店（千葉県流山市）、フードスクエア春日部武里店（埼玉県春日部市）、おもちゃのまち店（栃木県下都賀郡壬生町）、フードスクエア越谷ツインシティ店（埼玉県越谷市）、フードスクエアふじみ野店（埼玉県ふじみ野市）の6店舗を開店し、総店舗数は当第3四半期連結会計期間末現在147店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は1,704億62百万円（前年同期比3.8%増）となりました。営業利益は43億88百万円（前年同期比29.6%減）、経常利益は45億29百万円（前年同期比26.8%減）となりました。また、四半期純利益は22億70百万円（前年同期比111.8%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ26億50百万円増加(3.4%増)し、809億64百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ11億25百万円増加(5.4%増)し、218億83百万円となりました。主にたな卸資産の増加6億16百万円、売掛金の増加4億12百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ15億25百万円増加(2.7%増)し、590億81百万円となりました。主に有形固定資産の増加18億28百万円によるものであります。流動負債は前連結会計年度末に比べ20億90百万円増加(7.6%増)し、297億3百万円となりました。主に買掛金の増加19億85百万円によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ7億62百万円減少(8.6%減)し、81億13百万円となりました。主に長期借入金の減少4億85百万円によるものであります。純資産額は前連結会計年度末に比べ13億22百万円増加(3.2%増)し、431億48百万円となりました。主に利益剰余金の増加によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月9日に公表いたしました平成24年2月期決算短信「平成25年2月期の連結業績予想」の修正を行っており、具体的内容については、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,386	10,378
受取手形及び売掛金	1,522	1,922
たな卸資産	4,243	4,859
繰延税金資産	1,254	1,520
その他	3,364	3,208
貸倒引当金	△12	△5
流動資産合計	20,758	21,883
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,067	21,636
土地	12,758	12,758
その他(純額)	4,144	3,403
有形固定資産合計	35,971	37,799
無形固定資産	964	765
投資その他の資産		
投資有価証券	6,934	6,811
敷金及び保証金	9,604	9,816
繰延税金資産	3,111	2,932
その他	1,044	1,030
貸倒引当金	△75	△76
投資その他の資産合計	20,620	20,515
固定資産合計	57,555	59,081
資産合計	78,314	80,964

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	16,863	18,849
短期借入金	1,001	670
未払法人税等	1,292	895
賞与引当金	1,369	2,095
転貸損失引当金	18	0
その他	7,066	7,191
流動負債合計	27,612	29,703
固定負債		
長期借入金	1,380	895
退職給付引当金	1,956	1,938
役員退職慰労引当金	23	7
債務保証損失引当金	115	110
長期預り保証金	3,199	3,114
資産除去債務	1,484	1,693
その他	716	352
固定負債合計	8,875	8,113
負債合計	36,488	37,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,428	14,428
資本剰余金	14,116	14,116
利益剰余金	13,326	14,625
自己株式	△138	△138
株主資本合計	41,732	43,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93	117
その他の包括利益累計額合計	93	117
純資産合計	41,825	43,148
負債純資産合計	78,314	80,964

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	158,740	164,546
売上原価	117,136	121,825
売上総利益	41,603	42,721
営業収入	5,505	5,915
営業総利益	47,109	48,637
販売費及び一般管理費	40,874	44,248
営業利益	6,234	4,388
営業外収益		
受取利息	37	35
受取配当金	25	25
補助金収入	74	69
その他	139	170
営業外収益合計	277	301
営業外費用		
支払利息	38	21
持分法による投資損失	278	98
その他	7	41
営業外費用合計	323	160
経常利益	6,189	4,529
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6
貸倒引当金戻入額	59	—
前期損益修正益	42	—
その他	2	—
特別利益合計	104	6
特別損失		
固定資産除売却損	33	70
減損損失	565	86
災害損失引当金繰入額	26	—
災害損失	2,301	78
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,061	—
その他	35	1
特別損失合計	4,023	237
税金等調整前四半期純利益	2,270	4,298
法人税、住民税及び事業税	1,969	2,132
法人税等調整額	△771	△104
法人税等合計	1,198	2,028
少数株主損益調整前四半期純利益	1,072	2,270
四半期純利益	1,072	2,270

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,072	2,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	23
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△63	23
四半期包括利益	1,009	2,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,009	2,294
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

当社グループは、スーパーマーケット事業を単一の報告セグメントとしており、その他事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 商品別売上状況

(単位：百万円、%)

商品別	前第3四半期		当第3四半期		前年同期比
	(自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)		(自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)		
	金額	構成比	金額	構成比	
生鮮食品	56,012	34.1	57,612	33.8	102.9
一般食品	96,852	59.0	100,762	59.1	104.0
その他	5,584	3.4	5,799	3.4	103.9
スーパーマーケット事業合計	158,449	96.5	164,174	96.3	103.6
その他の事業	291	0.2	372	0.2	127.8
売上高合計	158,740	96.7	164,546	96.5	103.7
営業収入	5,505	3.3	5,915	3.5	107.4
営業収益	164,246	100.0	170,462	100.0	103.8

(注) 1. 商品別の構成は次のとおりであります。

生鮮食品 鮮魚、精肉、果実、野菜等

一般食品 加工食品、日配食品、菓子、惣菜等

その他 雑貨、衣料等

2. 「その他の事業」は、旅行業及び損害保険代理業等であります。